



伏虎通信 4月号

(校内版) 平成 31 年度

心豊かで、自ら学び、夢と希望を持ってたくましく生きる

和歌山市立伏虎義務教育学校が開校し、3年目の春を迎えました。

児童生徒数は、開校時の674名から増え続け、4月現在、前期課程504名、後期課程199名、総数703名になります。学級数も、今年6年生が3学級になったことから、前期課程の通常学級は全て3学級編成となりました。

開校時より掲げた学校教育目標のもと、今年度も「心豊かで、思いやりのある優しい子供」「進んで学び、しっかり考える子供」「健やかに、たくましく生きる元気な子供」の育成をめざし、教職員が一丸となり『伏虎の子供たちのために』全力で取り組んで参ります。

学校教育活動の充実のためには、保護者や地域の皆様のお力をお借りすることも多いと思います。ご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ご入学おめでとう ～新1年生79名～

4月9日(火)入学式を挙行了いたしました。新1年生は、玄関で迎えてくれた9年生に手を引かれて体育館に入場し、緊張の面持ちで式に臨みました。

9年生は、不安そうな1年生への声かけや、歩調に合わせた移動を心がけていました。また、6年生はお迎えの歌を美しい歌声で披露し、1年生もその歌声に聴き入っていました。

本校では教育活動の中に、このような異学年の児童生徒の交流の場を設け、思いやりの心、感謝の心を育みながら、豊かな人間性の育成をめざします。



しっかり手をつなぎ
席まで案内します。



1年生を迎える歌「ピリープ」が体育館に響きました。

伏虎義務3つの約束(始業式校長挨拶から)

「時を守る」(時間を守る)

様々な場面で「時間を守る」ことで、規則正しい生活ができます。「時間を守る」ことによって、一緒に生活している友達や仲間との時間を大切にすることができます。

「場を清める」(掃除をすること)

掃除をすることで、教室や廊下がきれいになることは、何よりとても気持ちの良いことです。今日は頑張ろうという気持ちがわいてきます。掃除をすることで、色々なことに「気づく人になる」ことができます。「友達と力を合わせる」ことができます。「感謝する」心が生まれます。

「礼を正す」(挨拶と返事をする、服装を正す、姿勢を正す)

誰に対しても、お互いが気持ちよくなる挨拶や返事を心がけます。誰に対しても挨拶や気持ちの良い返事をするので、お世話になっている方にありがとうの気持ちを伝えます。また、時と場にふさわしい服装をすること、姿勢を正すことは、自分を大切にすること、相手や仲間を大事にすることにつながります。

4月後半行事

15日(月)	ベイクース訪日団来校	19日(金)	授業参観・育友会総会
16日(火)	避難訓練	20日(土) 21日(日)	中体連春季大会始まり 27(土)～5/5(日)
17日(水)	少人数学級開級式	23日(火)	家庭訪問 25日(木)、26日(金) 5/7日(火) 5/9日(木)
18日(木)	全国学力学習状況調査(6・9年)	24日(水)	写生会 和歌山城